

生活者

生活と政治をつなぐ情報紙

通信

No.332
2019.5.1

東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル4・5階
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274
Eメール tokyo@seikatsusha.net
URL http://www.seikatsusha.me
発行責任者 西崎光子
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可

生活者ネットワーク3つのルール

1 議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2

議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3

選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や努力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

生活者ネットワークは東京都内33の自治体にあり、都議1人、市・区議45人の女性議員とともにそれぞれの地域課題に取り組みむと同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。**東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。**



2019統一地方選挙 生活者ネット36人当選!

東京・生活者ネットワーク2019統一地方選挙対長/都議会議員 **山内れい子**

生活こそ政治。生活のなかで感じる不都合、日常生活で抱える不安や困難、社会的孤立を解消するために、地域で支えあうしくみを再構築すると訴えた、2019統一地方選挙が終了しました。

スローガンは「ひとりじゃない子育て・介護」。つながり支えあう地域共生社会をめざす生活者ネットワークの政策は、市民の共感を得られたものと手応えを感じました。しかし、参院選挙を視野に入れての政党の大物が応援に入る選挙戦において、生活者ネットワークは善戦したものの、現職1人、新人3人、元職1人が落選、前回から議席を減らす結果となりました。私たちは今、これまでに経験したことのない少子高齢・人口減少社会に生きています。だからこそ、子ども・若者を含む「ふつうの生活者」の声が届く議会、生活者の声が反映される市政・区政へと、地方政治を高めていかねばなりません。「大事なことは地域で市民が決める政治」をモットーに、2019統一地方選挙で信任いただいた生活者ネットワークの「市民の議席」をフル活用し、誰もが安心して暮らせる福祉優先のまちを、地域からつくっていきます。皆さまのご意見・ご提案を、東京・生活者ネットワークと各地の生活者ネットワークにお寄せください。

2019年4月22日



世田谷区議選●世田谷区議会選挙は、50議席を75人で争う大変な激戦りになりました。3期目高岡じゅん子、2期目田中みち子、新人金井えり子が挑戦し全員当選! 3議席を確保することができました。保坂区政3期目となるこの期に生活者ネットの政策を実現していきます。／高岡じゅん子「厳しい戦いでしたが、子どもから高齢者まで『必要な時に必要な支援を実現したい』と、社会的孤立を防ぎたいと訴えたことが共感を得られたのではと感じます」／田中みち子「世田谷区は来年度には、児童相談所を開設し、子どもの虐待問題への対応や、子ども家庭への支援を地域で行うことができるようになります。虐待の連鎖をストップさせ、子どもがのびのびと育つ環境づくりを進めていきます」／金井えり子「人と人、心と心をつなぎ、その声を区政に届ける。ネットの議員=市民の代理人の役割を任せられたこと。その重みを忘れずにがんばります」



小平市議選●定数28に、31人の立候補、実力派ぞろいぞろいで少数激戦りとなった。2人のローテーションと新人擁護の決定が年明けに決定した。この状況の中、一丸となって闘った。この3人小坪市当選できた原因! 議会に生活者ネットが必要、という小坪市民の判断に感謝! 議会に生活者ネットが必要、という小坪市民の判断に感謝! 議会に生活者ネットが必要、という小坪市民の判断に感謝! 議会に生活者ネットが必要、という小坪市民の判断に感謝!



八王子市議選●2期目当選!前田よし子 4597票。ローテーション成功!初当選!きだあや 4029票。八王子ネット32年の底力で2人を議会に送り出すことができましたが、これからがスタートです。早速4年後を見据えた新たな活動を始動させます。／前田よし子「新緑のみどり、街中の子どもたちのエネルギーに励まされました!」／きだあや「応援してるよ、という皆さんの声がとても励みになりました!」



国立市議選●4年前に失った市民の議席を取り戻し、国立ネットの復活をめざしての選挙でした。議員定数の削減、現職議員に加え元議員の立候補で、新人には厳しい状況でしたが、若い候補者の頑張りと、ネットメンバーの結束力で勝ち取った議席です。／こはまかおる「市民一人ひとりの考えが、政治をつくっていくのだと実感した日々でした。ここからが始まりです!」



狛江市議選●候補者の前職、保育園勤務の都合で1月から活動開始。遊説中、保育待機児童問題、保育の質確保への要望や、子どもから高齢者までできる公園の活用などの声を直接お聞きしました。市民自治促進に向け、共働きや対話力を活動の広げます。／まさきあき子「現職メンバー、支援者一丸となごりきりました!」市民の声を市政へ響かせます!



大田区議選●来年30周年を迎える大田での活動が試される選挙でした。生活者ネットの元議員たちはもちろん、ネットに集うみんなが持っている力を出し合って、これまで広げてきた活動の輪をしっかりと繋ぎ、そして結び直し、勝利をつかみ取りました。／きたざわ潤子「車いすになって3カ月、激動の日々でした。思うように動けない選挙活動になり不安もありましたが、それ以上にたくさんの新たな出会いに励まされました!」

府中市議選●2議席確保に総力を挙げて取り組みました。LINEを使って2選対の情報共有に努め、HP更新担当を置き、朝夕夜に駅前周辺を歩き、集まる場所でのアピール回数を増やしました。／西のなお美「4年間、現場に入り、市民の声を直接聞くことに力を入れてきました。この経験を2期目に活かして頑張ります!」／奥村さち子「まちを歩き、多くの声を聴きました。市民の代理人として、その声を政策につなげ、細やかに情報を届けたいです」



多摩市議選●2期目と新人ローテーションという厳しい選挙は、参院選の前哨戦との空気や、インターネットに軸足を置いた若い世代の選挙対策を見るにつけ、不安が募りました。2人当選を果たした今、課題を総括し、謙虚にスタートです!! 岩崎みなこ「虐待・暴力の連鎖を断ち切り、自分と大切な社会にしたい!」ひとりじゃない子育て、介護の「スローガン」も選挙を戦う中、私自身が、このスローガンにエンパワされました。／岸田めぐみ「市内を回り生活の現場を見ながら、市民の皆さまと対話していきながら、選挙の現場を1週間でした。市民の声を届けたい生活者ネットの姿勢に改めて共感し、その必要性を実感、ひとりじゃない子育て・介護が、早くその常識になつてほしいと強く感じました」



江東区議選●新人千葉さきえを送り出すローテーション選挙。「2期8年の議員交代で政治の輪を広げる」ことを訴え続け、市民の議席を確保することができました。世代交代を果した江東ネット、今後の活動に注目ください!／千葉さきえ「16年間続いた市民の議席を守ることができました。ネットの政策をしっかりと引き継ぎ、活動していきます」



4月21日投票 東京・生活者ネットワーク 選挙結果一覧 統一地方選挙 36人当選!

区議会議員/市議会議員選挙

自治体	候補者名	現・新(期数)	当・落	順位	定数	得票数
江戸川区	伊藤ひとみ	現(2期目)	当	35	44	3692
	本西光枝	現(2期目)	当	26		4151
大田区	北澤潤子	現(3期目)	当	8	50	5247
江東区	千葉早希恵	新	当	15	44	3699
品川区	田中奏香	現(2期目)	当	34	40	2134
	吉田由美子	現(2期目)	当	30		2195
杉並区	曾根文子	現(3期目)	当	8	48	4369
	奥田雅子	現(2期目)	当	12		3798
世田谷区	高岡潤子	現(3期目)	当	29	50	4495
	田中康子	現(2期目)	当	32		4350
	金井えり子	新	当	48		3767
豊島区	塚田壽子	新	当	9	36	2488
中野区	細野かよ子	現	落	44	42	1463
練馬区	君垣圭子	現(3期目)	当	25	50	4428
	柳井克子	現(3期目)	当	20		4715
	須藤延恵	新	落	52		2705
目黒区	渡辺夏子	新	落	41	36	1377
稲城市	村上洋子	現(2期目)	当	18	22	1321
狛江市	松崎淑子	新	当	12	22	1178
多摩市	岩崎美奈子	現(2期目)	当	16	26	1689
	岸田恵	新	当	25		1455
調布市	木下安子	新	当	2	28	3788
八王子市	前田佳子	現(2期目)	当	16	40	4597
	木田彩	新	当	27		4029
府中市	西埜真美	現(2期目)	当	10	30	3166
	奥村幸子	新	当	22		2600
昭島市	篠原有加	現(3期目)	当	11	22	1906
	林麻衣子	新	当	15		1617
清瀬市	小西美香	現(3期目)	当	11	20	1321
国立市	古濱薫	新	当	4	21	1777
国分寺市	岩永康代	現(3期目)	当	8	22	1969
	高瀬かおる	現(3期目)	当	14		1659
	津村智里	新	落	25		1176
小平市	佐藤悦子	現(2期目)	当	27	28	1465
	山崎智子	現(2期目)	当	19		2043
	山浦真弓	新	当	28		1292
東村山市	白石悦子	現(2期目)	当	25	25	1427
	桑原理佐	元	落	28		1277
東大和市	実川圭子	現(3期目)	当	3	22	1883
福生市	三原智子	現(2期目)	当	6	19	1243
武蔵野市	西園寺美希子	現(3期目)	当	8	26	2094

前回2015年の統一地方選の際に、この「生活者通信」にコメントを寄せたのは法政大学の山口二郎教授であった。その中で山口教授が真っ先に指摘したのは、投票率の低下であったが、残念ながら、私もその点から話を始めざるを得ない。総務省の発表によれば、統一地方選後半戦の平均投票率は、市長選で47・50%、市議選で45・57%、特別区の区議選で42・63%と軒並み過去最低を記録した。前回からの下落ポイントはいずれも3ポイント前後ではあるが、しかし下落傾向に歯止めがかからない現状は深刻に受け止めるべきであろう。

高齢化による投票困難者の増加や、18歳選挙権による有権者数の増加と若者の政治離れとの相乗効果など、投票率減少の理由はいくつも指摘できよう。しかし、最も重要かつ深刻なのは、人びとが「小さな政治」に興味を示さなくなっていることである。

注：ジェームズ・ブライス(1838～1922)は、イギリスの法学者・歴史学者・政治家

生活者ネットに期待するのは、このような地域政治の改革である。その名称が示すとおり、生活者の視点と価値観を地域政治に反映することが、生活者ネットの役割であろう。今回の選挙で議会に席を得た皆さんの健康を心から祈念する。

これら改善するには、地域における「小さな政治」を充実させ、生活と政治との日常的な結びつきを有権者にアピールするしかない。そのためには、「大きな政治」におけるイデオロギー対立や政権枠組みを地域に持ち込まず、実直に「生活感のある政治」を実践することである。ブライスは「地方自治は民主主義の小学校」という有名な言葉を残しているが、民主主義の実践は地域レベルにおける「小さな政治」を語ることから始めなければならない。

Message

統一地方選を振り返って



法政大学教授
金子匡良

引き上げなど、国レベルの「大きな政治」にばかり注目が集まり、日常の生活に密着した「小さな政治」には関心が集まらなくなっている。それに歩を合わせて、地方選での選挙運動は、具体的な政策やビジョンを語るものではなく、ますます候補者名の連呼とイメージ戦略に偏ってきている。結果として、候補者の主張の違いが見えにくくなり、有権者は「投票したい」という気持ちも失っていく。この循環の中で生まれた「誰がやっても同じ」という冷めた空気が、投票率低下の一番の要因ではないだろうか。



調布市議選 ●「すべての子どもに学びの保障を」と訴える声も日に日に熱を帯び、最終日には「選挙に行きたくても行けない人も考えて投票を」と涙ぐみながらの訴えに、結果、おおぜいの人の心を掴んで2位当選。きつぱりバトンタッチ成功です。／木下やすこ「優しいまちづくりのキーワードは共感力。孤立を防ぐことの大切さを私自身が理解を深めた選挙戦でした」



昭島市議選 ●新人・林まい子へ！ローテーションのバトンを繋ぐことができました。「つなぐ」ということは、その周囲の新たな子育て世代や、若い世代の政治参加の輪を広げることだと実感。市民の議席を活用し市民の政治参加の場をつくっていきます。／篠原ゆか「2期8年の経験を活かし、3期目ががんばります」／林まい子「生活と政治に隔たりはありません。市民とともに市政の課題解決に取り組み「政治は生活の道具」であることを実践してゆきたい」

「全国市民政治ネットワーク」選挙結果 2019年4月7日・21日投票

ネット	候補者数	当選者数	
市民ネットワーク北海道	政令市議選	2	1
	市議選	2	2
埼玉県市民ネットワーク	県議選	1	1
	市議選	4	4
市民ネットワーク千葉県	県議選	1	1
	政令市議選	2	2
東京・生活者ネットワーク	市議選	3	3
	区議選	17	14
神奈川ネットワーク運動	市議選	24	22
	県議選	3	1
ふくおか市民政治ネットワーク	政令市議選	2	2
	市議選	7	6
	町議選	2	1



品川区議選 ●2期目に挑戦した、田中さやかは2134票、吉田ゆみこ2195票を獲得し、ともに当選。吉田ゆみこは告示2週間前に突如倒産した。おおぜいのボランティアの応援で勝ちました。／田中さやか「市民の議席を引継ぎ守ることができました。市民の声をこれからも区政へ届けていきます」／吉田ゆみこ「ピンチをチャンスに変えて勝ちました。今後の施策の提案の糧にします」